

令和5年度

目的別事業群説明書

（決算）

東 広 島 市

はじめに

1 目的別事業群説明書について

「目的別事業群」とは、東広島市の最上位計画である「第五次東広島市総合計画」（以下、「総合計画」という。）に掲げる施策と行政経営システムにおける事務事業の中間に位置するもので、総合計画のまちづくり大綱の5つの柱である「仕事づくり」、「暮らしづくり」、「人づくり」、「活力づくり」、「安心づくり」におけるそれぞれ6つの施策の実現に向け、同じ目的を持つ事務事業をまとめたものです。

本説明書は、「目的別事業群」に係るPDCAサイクルの機能を向上させる取組みの一環として、令和5年度に実施した60の目的別事業群を対象に、それぞれの取組みを分析・評価し、今後の課題・取組方針などを記入した目的別事業群シートと、その5つの柱それぞれを支えている分野別基盤事業及び施策全般を支える共通基盤を対象に、それぞれの取組みや活動実績などについて分野別基盤事業シートと共通基盤シートとしてとりまとめたものです。

2 目的別事業群シートの構成

目的別事業群ごとに、次の項目により構成しております。

(1) 総括管理シート：目指す姿や現状、課題、仮説に基づく戦略について整理するとともに、各戦略の寄与度、評価指標（KPI：重要業績評価指標）、進捗度と取組みの分析に基づく評価、そして今後に向けての方針と分析を行うものです。

(2) 概要シート：目的別事業群を構成する取組みの概要をまとめたものです。

なお、公営企業会計については、コスト情報における収益的収支、資本的収支を盛り込むなど、できるだけ分かりやすくなるように記載しています。

3 シート記入項目の説明

(1) 総括管理シート

ア 「1 第五次東広島市総合計画に掲げる施策」

項目名	項目の説明
まちづくり大綱	総合計画に掲げている「1 仕事づくり」、「2 暮らしづくり」、「3 人づくり」、「4 活力づくり」、「5 安心づくり」のどれに位置付けられているかを記入しています。
施策	それぞれのまちづくり大綱におけるどの施策かを記入しています。
施策の将来の目標像	総合計画基本計画におけるそれぞれの施策で目指す姿を記入しています。
施策の数値目標	総合計画基本計画におけるそれぞれの施策の数値目標を記入しています。

イ 「2 目的別事業群の概要」

項目名	項目の説明
目的別事業群名	当該目的別事業群の名称を記入しています。
主管部局・所属	当該目的別事業群の執行・管理責任を担う部局名、所属名を記入しています。
関係部局・所属	当該目的別事業群に取り組む主管部局・所属以外の部局名、所属名を記入しています。

ウ 「3 目指す姿と戦略」

項目名	項目の説明
目指す姿	目的別事業群で目指す姿を簡潔に記入しています。
現状	目指す姿に対する現状との乖離について記入しています。
課題	目指す姿に向けて、解決すべき原因について記入しています。
仮説に基づく戦略	課題解決のために仮説を立てて、それに向けての戦略を記入しています。
寄与度	仮説に基づく戦略間で、目指す姿を達成するために寄与している度合いの高低を相対評価で表しています。
戦略No.	各戦略を寄与度の高い方から順位付けし、昇順に記載しています。

エ 「4 成果指標」

項目名	項目の説明
成果指標	施策の実現に向けて、目的別事業群における目的や成果項目を具体的に測定できるもの（KPI：重要業績評価指標 など）を記入しています。
初期値（年度）	指標を設定した年度における数値（特に定めていない場合は、直近値とその年度）を記入しています。
目標値及び実績値	令和4年度、令和5年度、令和6年度における指標の数値を記入しています。いずれの数値も目標値となっています。（決算時には、中段の実績値及び下段の達成率の欄も記入します。）
終期目標値（年度） 達成率	指標を設定した期間の終期目標値とその年度を記入しています。（決算時に記入する達成率は「8 成果指標の分析」に反映されます。）
単位	設定指標の単位を記入しています。

オ 「5 コスト情報」

項目名	項目の説明
目的別事業群 事業費（千円）	目的別事業群を構成する事務事業の令和5年度当初予算額・決算額、前年度当初予算額・決算額のそれぞれの合計を記入しています。また、予算額・決算額における国・県の補助金などの財源を含まない「一般財源」も記入しています。
人件費	令和5年度の各事務事業に従事した人役を基に、人件費を計算しています。 【人件費単価(※)】6,330千円／年 ※ 人件費単価は、正規職員（一般行政職員）の給料、諸手当（時間外手当及び管理職特勤を除く。）、共済費等を含む平均額で計算しているため、実際に配置された職員等の人件費の合計額とは一致しません。

カ 「6 戦略を構成する事務事業」

項目名	項目の説明
No.	戦略Noとその戦略に紐づく事務事業の整理番号です（戦略No. が「1」の場合、「1-〇」と記載しています。）。
款・項・目 事務事業名	各事務事業の款・項・目とその名称を記入しています。 なお、令和4年度から令和5年度への繰越のみで構成されている事務事業については、款項目の後に「※繰越のみ」と記入しています。
所属	事務事業に取り組む所属名を記入しています。（複数の部署が所管している場合は、連名で記入しています。） なお、担当部署の所管換えがあった場合は、令和6年度の担当部署名を記入しています。
人役	令和5年度の各事務事業に従事した人役を記入しています。 【人役の考え方】 1人役＝「一人の職員が1日7時間45分、1年間勤務したもの」とし、時間外勤務時間を含めた人役を算出しています。 （例） ・1日7時間45分・1年間勤務・時間外勤務時間250時間＝1.13人役 ・1日7時間45分・1年間勤務・時間外勤務時間0時間＝1.00人役 ・1日5時間45分・1年間勤務・時間外勤務時間0時間＝0.74人役 ・1日7時間45分・6か月勤務・時間外勤務時間0時間＝0.50人役
R4年度当初予算額 R4年度決算額	令和4年度当初予算額及び決算額を記入しています。 また、決算額には令和3年度から令和4年度への繰越を含みます。
R5年度当初予算額 R5年度決算額	令和5年度当初予算額及び決算額を記入しています。 また、決算額には令和4年度から令和5年度への繰越を含みます。 なお、令和4年度から令和5年度への繰越のみで構成される事務事業については、令和5年度決算額のみを記入しています。

キ 「7 R5事業費の分析（差額＝「R5年度当初予算額」－「R5年度決算額」）」

項目名	項目の説明
差額	当該目的別事業群の令和5年度当初予算額と決算額の差額（「R5当初予算額」－「決算額」）を記入しています。
分析	その差額となった原因を分析し、その理由を記入しています。

ク 「8 R5成果指標の分析（成果指標の平均達成率）」

項目名	項目の説明
達成率	「4 成果指標」で設定している成果指標項目のうち、令和5年度の達成率の平均を記入しています。
分析	その達成率となった原因を分析し、その理由を記入しています。

ケ 「９ 取組の分析」

項目名	項目の説明
妥当性	もともと何が起こることを期待して、取組みを設定していたのかを明確にし、その期待（思惑）どおりに物事が進んだのかを分析しています。 【分析ポイント】 取組みの目的・対象・手段の設定は、社会のニーズ等を踏まえ適切であったのか。
効率性	実施した事業に対して投入したコストとその成果を明確にし、それが効率的であったのかを分析します。 【分析ポイント】 投入資源量、実施主体等を踏まえ、最も経済的・効率的な手段であったのか。
外的要因	外的な要因により、良くも悪くも影響はあったのかを分析しています。 【分析ポイント】 外的な要因による影響はあったのか。

コ 「１０ 総合評価」

項目名	項目の説明			
総合評価	右表「総合評価の算出方法」に基づき、「成果指標」「妥当性」「効率性」について、3段階で評価し、その合計点（9点満点）から「A」「B」「C」の総合評価をします。 ＜評価＞ A：8点以上 B：5点以上7点以下 C：4点以下	＜総合評価の算出方法＞		
		成果指標	3	概ね達成できた（達成率90％以上）。
			2	目標の中間程度は達成できた（達成率50％以上90％未満）。
			1	目標の半分も達成できていない（達成率0％以上50％未満）。
		妥当性	3	取組の目標・対象・手段の設定は概ね適切であった。
			2	一部見直しが必要である。
			1	大幅に見直しが必要である。
		効率性	3	取組の手段は、概ね経済的・効率的であった。
			2	一部見直しが必要である。
			1	大幅に見直しが必要である。
総評	これまでどんな問題があり、令和5年度において、何を目的・目標として、どのようなことをしたのか、その結果、何が起こったのかを記載しています。			

サ 「１１ 今後の課題及び取組方針」

項目名	項目の説明
課題	これまでの分析・総合評価を踏まえて、令和６年度に向けて残ってしまった令和５年度の課題を記載します。
課題を踏まえた今後の取組方針	課題を解決するために、どのような解決策があり、その解決策により、どのような結果を期待するのかを記載します。

(2) 概要シート

項目名	項目の説明
まちづくり大綱	総合計画に掲げている「1 仕事づくり」、「2 暮らしづくり」、「3 人づくり」、「4 活力づくり」、「5 安心づくり」のどれに位置付けられているかを記入しています。
施策	それぞれのまちづくり大綱におけるどの施策かを記入しています。
目的別事業群	当該目的別事業群の名称を記入しています。
事業の概要	当該目的別事業群における令和5年度の主な取り組み、活動実績を記入しています。また、掲載順は重点的に取り組む順としております。 【新】：新規に取り組んだものです。 【拡】：内容の拡充があったものです。

(3) 分野別基盤事業シート

項目名	項目の説明
まちづくり大綱	総合計画に掲げている「1 仕事づくり」、「2 暮らしづくり」、「3 人づくり」、「4 活力づくり」、「5 安心づくり」のどれに位置付けられているかを記入しています。
内容	当該分野別基盤事業における令和5年度の主な取り組み、活動実績を記入しています。また、掲載順は部局ごとに決算事項別説明書に記載する順（款項目順）としております。 【新】：新規に取り組んだものです。 【拡】：内容の拡充があったものです。

(4) 共通基盤事業シート

項目名	項目の説明
区分	「市民ニーズの的確な把握と質の高い行政サービスの提供」もしくは「効率的で持続的な行政経営の推進」のいずれかを記入しています。
部局名	当該共通基盤事業の所管部局名を記入しています。
内容	当該共通基盤事業における令和5年度の主な取り組み、活動実績を記入しています。また、掲載順は決算事項別説明書に記載する順（款項目順）としております。 【新】：新規に取り組んだものです。 【拡】：内容の拡充があったものです。

4 総合計画施策体系一覧表

第五次東広島市総合計画の施策体系は、次のとおりです。

将来都市像：未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市
～住みたい、働きたい、学びたいまち、東広島～



<まちづくり大綱>

<施策>

未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市

【仕事づくり】 1. 知的資源と産業力で 多様な仕事生まれるまち	1 産業イノベーションの創出 2 中小企業等の活力強化 3 企業の投資促進
	4 農山漁村の魅力づくりと農林水産業の活性化 5 地域資源を活かした観光の振興 6 働き方改革の推進による雇用環境の充実
	1 暮らしを支える拠点地区の充実 2 安全で円滑な生活交通の充実 3 快適な生活環境の形成
	4 豊かな自然環境の保全 5 市民協働のまちづくりによる地域力の向上 6 多文化共生と国際化の推進
	1 人権・平和の尊重と男女共同参画の推進 2 乳幼児期における教育・保育の充実 3 高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践
【暮らしづくり】 2. 自然と利便性が共存する 魅力的な暮らしのあるまち	4 新たな価値を創造する人材の育成 5 知的資源と国際性を活かした人づくり 6 市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり
【人づくり】 3. 誰もが夢を持って成長し 活躍できるまち	1 学術研究機能の発揮による都市活力の創出 2 多様性豊かな市民の力が輝くまちづくり 3 都市成長基盤の強化・充実
【活力づくり】 4. 学術研究機能や 多様な人材の交流から 新たな活力が湧き出すまち	4 交通ネットワークの強化 5 環境に配慮した社会システムの構築 6 未来を感じるプロジェクト挑戦都市
【安心づくり】 5. 自助・互助・共助・公助によって 安心した生活を送れるまち	1 災害に強い地域づくりの推進 2 安全・安心な市民生活の実現 3 総合的な医療体制の確立
	4 健康寿命の延伸による生涯現役社会の実現 5 誰もが生き生きと暮らせる地域共生社会の実現 6 安心して子どもを産み育てられる環境づくり
5つの柱を支える共通基盤	市民ニーズの的確な把握と質の高い行政サービスの提供 効率的で持続的な行政経営の推進

目的別事業群

事務事業

事務事業

目次

まちづくり 大綱	施 策	目的別事業群	主管部局	関係部局	掲載 ページ
1 仕事づくり	1 産業イノベーションの創出	① イノベーション創出環境の充実	産業部		…… 13
	2 中小企業等の活力強化	① 中小企業等の活力強化	産業部		…… 19
	3 企業の投資促進	① 企業誘致・留置と投資促進	産業部		…… 25
		② 設備投資・最新技術導入の促進	産業部		…… 29
	4 農山漁村の魅力づくりと農林水産業の活性化	① 地域社会の持続のための農林水産業の推進	産業部		…… 33
		② 農林水産業の高収益化の推進	産業部		…… 61
	5 地域資源を活かした観光の振興	① 日本酒のまちの魅力向上	産業部		…… 79
		② 観光コンテンツ開発及び地域産業づくり	産業部		…… 83
2 暮らしづくり	1 暮らしを支える拠点地区の充実	① 良好な市街地形成の推進	都市部		…… 103
		② 住環境の整備・保全	都市部	地域振興部	…… 113
	2 安全で円滑な生活交通の充実	① 生活交通ネットワークの充実	地域振興部		…… 119
		② 市道、街路、国県道の整備・保全	建設部	都市部	…… 123
	3 快適な生活環境の形成	① 循環型社会の構築	生活環境部		…… 133
		② 水の安定供給	生活環境部	地域振興部	…… 145
		③ 公共用水域の水質保全	下水道部	生活環境部 地域振興部	…… 149
	4 豊かな自然環境の保全	① 豊かな自然環境の保全	生活環境部		…… 157
	5 市民協働のまちづくりによる地域力の向上	① 市民協働のまちづくりによる地域力の向上	地域振興部	産業部	…… 163
	6 多文化共生と国際化の推進	① 言語・文化等の違いによらない円滑な暮らしの実現	生活環境部		…… 175
		② 国際交流と相互理解の促進	生活環境部		…… 181
	分野別基盤事業			総務部 (経営戦略担当) 地域振興部 生活環境部 建設部 都市部	…… 187
3 人づくり	1 人権・平和の尊重と男女共同参画の推進	① 人権啓発の推進	生活環境部		…… 193
		② 男女共同参画の推進	生活環境部		…… 197
		③ 平和を希求する人材の育成	総務部		…… 203
	2 乳幼児期における教育・保育の充実	① 幼児教育・保育の充実	こども未来部	学校教育部	…… 209
	3 高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践	① 学校運営の支援と教育内容の充実	学校教育部		…… 215
		② 特別なニーズに対応した教育の充実	学校教育部		…… 239
		③ 地域と連携した青少年健全育成の環境づくり	学校教育部	生涯学習部	…… 249
	4 新たな価値を創造する人材の育成	① 理科系教育分野等の教育内容の充実	学校教育部		…… 263
		② 子どもの興味・関心及び創造性を伸ばす教育の充実	生涯学習部		…… 267
	5 知的資源と国際性を活かした人づくり	① 大学・企業等との連携による学びの充実と国際感覚の醸成	学校教育部	生活環境部 生涯学習部	…… 273
	6 市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり	① 生涯を通じて地域で学び、活躍できる環境の整備	生涯学習部		…… 281
		② 芸術文化活動の活性化と歴史・文化の伝承	生涯学習部		…… 293
		③ 生涯にわたってスポーツを楽しむ環境の形成	生涯学習部		…… 307
	分野別基盤事業			こども未来部 学校教育部 生涯学習部	…… 317

目 次

まちづくり 大綱	施 策	目的別事業群	主管部局	関係部局		掲載 ページ	
4 活力づくり	1 学術研究機能の発揮による都市活力の創出	① 大学等の知的資源を活かしたイノベーションの創出環境の充実	総務部 (経営戦略担当)			…… 321	
		② 大学との連携によるまちづくりの推進	総務部 (経営戦略担当)			…… 329	
	2 多様な市民の力が輝くまちづくり	① 多様な人材力が発揮できる環境の充実	総務部 (経営戦略担当)			…… 335	
		② 移住・定住の促進とにぎわいや交流の創出	地域振興部	建設部		…… 341	
	3 都市成長基盤の強化・充実	① にぎわいと魅力ある都市空間の形成	都市部	総務部 (経営戦略担当)	産業部	…… 347	
		② 新たな産業基盤の整備	産業部			…… 351	
	4 交通ネットワークの強化	① 公共交通ネットワークの強化・充実	地域振興部	都市部		…… 355	
		② 高規格幹線道路及び幹線道路交通網の整備	都市部			…… 361	
	5 環境に配慮した社会システムの構築	① 環境に配慮した社会システムの構築	生活環境部	財務部	産業部	…… 365	
	6 未来を感じるプロジェクト挑戦都市	① 「まるごと未来都市」の形成に向けた取組みの展開	総務部 (経営戦略担当)			…… 375	
5 安心づくり	1 災害に強い地域づくりの推進	① 災害対応力の強化	総務部	健康福祉部		…… 385	
		② 地域防災力の強化	総務部	消防局		…… 391	
		③ 防災・減災のための基盤整備	建設部	産業部 下水道部	都市部	…… 399	
	2 安全・安心な市民生活の実現	① 安全・安心な市民生活の実現に向けた環境づくり	総務部			…… 415	
		② 消防・救急・救助体制の強化	消防局			…… 423	
		③ 火災予防・応急手当の普及・啓発	消防局			…… 435	
	3 総合的な医療体制の確立	① 持続可能な救急医療体制の整備	健康福祉部			…… 443	
		② 高度専門医療の機能充実	健康福祉部			…… 449	
		③ 災害時、感染症まん延時の対応	健康福祉部			…… 453	
	4 健康寿命の延伸による生涯現役社会の実現	① 健康維持の推進	健康福祉部			…… 457	
		② 介護予防の推進	健康福祉部			…… 471	
	5 誰もが生き生きと暮らせる地域共生社会の実現	① 地域包括ケアシステムの深化・推進	健康福祉部			…… 479	
		② 障がい者の自立支援	健康福祉部			…… 497	
		③ 地域での支え合いの促進と総合的な相談支援体制の構築	健康福祉部			…… 505	
	6 安心して子どもを産み育てられる環境づくり	① 妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の構築	こども未来部	生涯学習部		…… 517	
		② 保育環境の充実	こども未来部	生涯学習部		…… 535	
					総務部 こども未来部 産業部 生涯学習部	健康福祉部 建設部 消防局	…… 543
			分野別基盤事業				

(5つの柱を支える共通基盤)

区 分	該当部局	掲載 ページ
1 市民ニーズの的確な把握と質の高い行政サービスの提供	総務部	…… 553
	生活環境部	
2 効率的で持続的な行政経営の推進	総務部	…… 561

<参考> SDGs（持続可能な開発目標）と目的別事業群との関係について

1 SDGs（持続可能な開発目標）とは

SDGs（平成27年9月25日の国際連合総会で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載されている「持続可能な開発目標」）は、「誰一人として取り残さない」ことを理念として掲げ、経済や社会、環境などの課題に対して、先進国を含むすべての国が取り組むべき17の目標（ゴール）が定められています。

2 第五次東広島市総合計画におけるSDGsの理念の位置づけ、「SDGs未来都市」への選定

持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指すSDGsの理念は、第五次東広島市総合計画の策定においても前提としたものであり、本市では、SDGsの実現につながる施策の推進を図るため、国の公募に対し、重点事業や先導的プロジェクトをもとに提案を行った結果、令和2年7月17日付けで「SDGs未来都市」に選定されました。

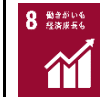
3 SDGsと目的別事業群との関係

本市が将来都市像として掲げる「未来に挑戦する自然豊かな国際学術研究都市 ～住みたい、働きたい、学びたいまち、東広島～」の実現のための施策を着実に推進することは、SDGsが目指す「誰一人として取り残さない」社会の実現につながるものです。こうしたことから、まちづくり大綱の5つの柱である「仕事づくり」、「暮らしづくり」、「人づくり」、「活力づくり」、「安心づくり」におけるそれぞれの施策に連なる目的別事業群について、次ページの表のとおり、関連する目標（ゴール）を掲げ、一体的に推進することとしています。



目的別事業群とSDGsの目標（ゴール）対応表

まちづくり大綱	施策		目的別事業群		目標(ゴール)																
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
仕事づくり	1-1	産業イノベーションの創出	①	イノベーション創出環境の充実				●	●			●	●								●
	1-2	中小企業の活力強化	①	中小企業等の活力強化								●									
	1-3	企業の投資促進	①	企業誘致・留置と投資促進								●	●								
			②	設備投資・最新技術導入の促進								●	●								
	1-4	農山漁村の魅力づくりと農林水産業の活性化	①	地域社会の持続のための農林水産業の推進							●	●	●		●	●	●	●	●		
			②	農林水産業の高収益化の推進							●	●	●		●	●	●	●	●		
	1-5	地域資源を活かした観光の振興	①	日本酒のまちの魅力向上								●	●		●						●
			②	観光コンテンツ開発及び地域産業づくり								●	●		●						●
暮らしづくり	2-1	暮らしを支える拠点地区の充実	①	良好な市街地形成の推進											●						●
			②	住環境の整備・保全											●						
	2-2	安全で円滑な生活交通の充実	①	生活交通ネットワークの充実			●								●						
			②	市道、街路、国県道の整備・保全											●						
	2-3	快適な生活環境の形成	①	循環型社会の構築											●	●	●	●			●
			②	水の安定供給						●					●						
			③	公共用水域の水質保全						●					●		●				
	2-4	豊かな自然環境の保全	①	豊かな自然環境の保全							●	●	●		●	●	●	●	●		●
人づくり	3-1	人権・平和の尊重と男女共同参画の推進	①	人権啓発の推進					●					●						●	
			②	男女共同参画の推進					●					●							
			③	平和を希求する人材の育成				●											●		
	3-2	乳幼児期における教育・保育の充実	①	幼児教育・保育の充実				●													
			①	学校運営の支援と教育内容の充実				●													●
			②	特別なニーズに対応した教育の充実	●			●						●							
	3-3	高い教育力と伝統を活かした学校教育の実践	③	地域と連携した青少年健全育成の環境づくり	●			●						●							
			①	理科系教育分野等の教育内容の充実				●					●								
			②	子どもの興味・関心及び創造性を育む教育の充実				●			●										
人づくり	3-4	新たな価値を創造する人材の育成	①	大学・企業等との連携による学びの充実と国際感覚の醸成				●						●							●
			②	子どもの興味・関心及び創造性を育む教育の充実				●	●			●									●
	3-5	知的資源と国際性を活かした人づくり	①	生涯を通じて地域で学び、活躍できる環境の整備				●	●					●							●
			②	芸術文化活動の活性化と歴史・文化の伝承				●		●		●			●				●		
			③	生涯にわたってスポーツを楽しめる環境の形成			●	●						●							●
	3-6	市全体が「学びのキャンパス」となる環境づくり	①	生涯を通じて地域で学び、活躍できる環境の整備				●	●					●							●
			②	芸術文化活動の活性化と歴史・文化の伝承				●		●		●			●				●		
			③	生涯にわたってスポーツを楽しめる環境の形成			●	●						●							●

まちづくり大綱	施策		目的別事業群		目標(ゴール)																
																					
活力づくり	4-1	学術研究機能の発揮による都市活力の創出	①	大学等の知的資源を活かしたイノベーションの創出環境の充実				●					●		●						●
			②	大学との連携によるまちづくりの推進				●					●		●						●
	4-2	多様な市民の力が輝くまちづくり	①	多様な人材力が発揮できる環境の充実				●													●
			②	移住・定住の促進とにぎわいや交流の創出											●						
	4-3	都市成長基盤の強化・充実	①	にぎわいと魅力ある都市空間の形成											●						
			②	新たな産業基盤の整備								●	●								
	4-4	交通ネットワークの強化	①	公共交通ネットワークの強化・充実											●						
			②	高規格幹線道路及び幹線道路交通網の整備											●						
	4-5	環境に配慮した社会システムの構築	①	環境に配慮した社会システムの構築							●	●	●		●	●	●	●	●		●
	4-6	未来を感じるプロジェクト挑戦都市	①	「まるごと未来都市」の形成に向けた取組みの展開				●					●		●						●
安心づくり	5-1	災害に強い地域づくりの推進	①	災害対応力の強化	●										●						
			②	地域防災力の強化	●										●						●
			③	防災・減災のための基盤整備	●								●		●		●				
	5-2	安全・安心な市民生活の実現	①	安全・安心な市民生活の実現に向けた環境づくり			●								●						
			②	消防・救急・救助体制の強化											●						
			③	火災予防・応急手当の普及・啓発			●								●						●
	5-3	総合的な医療体制の確立	①	持続可能な救急医療体制の整備			●								●						●
			②	高度専門医療の機能充実			●								●						●
			③	災害・感染症まん延時の対応			●								●						●
	5-4	健康寿命の延伸による生涯現役社会の実現	①	健康維持の推進			●	●				●			●						●
			②	介護予防の推進			●	●							●						●
	5-5	誰もが生き生きと暮らせる地域共生社会の実現	①	地域包括ケアシステムの深化・推進			●								●						●
			②	障がい者の自立支援			●	●				●		●	●						●
			③	地域での支え合いの促進と総合的な相談支援体制の構築	●		●	●				●			●					●	●
	5-6	安心して子どもを産み育てられる環境づくり	①	妊娠期から子育て期までの切れ目のない支援体制の構築	●	●	●	●	●											●	
			②	保育環境の充実			●	●													●